



平成 24 年 11 月 2 日

各 位

会 社 名 青 山 商 事 株 式 会 社
 代表者名 代表取締役社長 青山 理
 兼執行役員社長
 (コード番号 8219 東証・大証 第一部)
 問合せ先 専 務 取 締 役 宮 武 真 人
 兼専務執行役員
 (TEL 084-920-0050)

業績予想の修正等に関するお知らせ

平成 24 年 5 月 11 日に公表いたしました業績予想を、下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 個別業績予想数値の修正

平成 25 年 3 月期 第 2 四半期累計期間 (平成 24 年 4 月 1 日～平成 24 年 9 月 30 日)

(単位：百万円)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
前 回 発 表 予 想 (A) (平成 24 年 5 月 11 日)	72,500	2,500	3,100	1,600	25 円 60 銭
今 回 修 正 予 想 (B)	72,033	3,468	3,397	1,867	30 円 10 銭
増 減 額 (B－A)	△466	968	297	267	—
増 減 率 (%)	△0.6	38.7	9.6	16.7	—
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 24 年 3 月期第 2 四半期)	70,126	2,478	1,647	456	7 円 18 銭

平成 25 年 3 月期 通期 (平成 24 年 4 月 1 日～平成 25 年 3 月 31 日)

(単位：百万円)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A) (平成 24 年 5 月 11 日)	173,300	17,200	18,300	9,800	156 円 79 銭
今 回 修 正 予 想 (B)	172,600	17,500	17,900	9,600	154 円 73 銭
増 減 額 (B－A)	△700	300	△400	△200	—
増 減 率 (%)	△0.4	1.7	△2.2	△2.0	—
(ご参考) 前 期 実 績 (平成 24 年 3 月期)	171,726	16,715	18,404	9,214	144 円 93 銭

2. 連結業績予想数値の修正

平成 25 年 3 月期 第 2 四半期累計期間（平成 24 年 4 月 1 日～平成 24 年 9 月 30 日）

（単位：百万円）

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
前 回 発 表 予 想 (A) (平成 24 年 5 月 11 日)	88,500	2,900	3,100	1,300	20 円 80 銭
今 回 修 正 予 想 (B)	88,925	3,964	3,551	1,823	29 円 38 銭
増 減 額 (B－A)	425	1,064	451	523	—
増 減 率 (%)	0.5	36.7	14.6	40.2	—
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 24 年 3 月期第 2 四半期)	83,875	3,095	1,888	445	7 円 1 銭

平成 25 年 3 月期 通期（平成 24 年 4 月 1 日～平成 25 年 3 月 31 日）

（単位：百万円）

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A) (平成 24 年 5 月 11 日)	205,900	18,300	18,900	9,700	155 円 19 銭
今 回 修 正 予 想 (B)	206,500	18,500	18,500	9,500	153 円 12 銭
増 減 額 (B－A)	600	200	△400	△200	—
増 減 率 (%)	0.3	1.1	△2.1	△2.1	—
(ご参考) 前 期 実 績 (平成 24 年 3 月期)	200,038	18,273	19,226	9,097	143 円 15 銭

3. 修正の理由

- (1) 当第 2 四半期累計期間の業績は、個別の営業利益、経常利益、四半期純利益が前回予想を上回る見込みであることから、連結につきましても、前回予想を上回る見込みであります。
- (2) 通期業績につきましても、個別、連結とも営業利益は前回予想を若干上回る見込みであります。一方、経常利益、当期純利益につきましても「包括的長期為替予約契約（クーポンスワップ契約）」等に係るデリバティブ評価益が 13 億 90 百万円と、前回予想のデリバティブ評価益 22 億円を下回る見込みであることなどから、前回予想を下回る見込みであります。

《個別業績予想》

<第 2 四半期累計期間>

(1) 売上高

中核事業でありますスーツ事業において、スーツやクールビズ商品の売上増加を図るための施策を実施した結果、スーツやシャツ、スラックスなどクールビズ商品が堅調に推移した一方、礼服やカジュアルなどが低調に推移したことなどから、既存店売上高は前年同期比 100.9%と、前回予想（前年同期比 102.0%）を下回る見込みであります。

(2) 営業利益

売上総利益率の改善等により、営業利益は 34 億 68 百万円と前回予想を上回る見込みであります。

(3) 経常利益、四半期純利益

「包括的長期為替予約契約（クーポンスワップ契約）」等に係るデリバティブ評価益が1億16百万円と、前回予想のデリバティブ評価益10億80百万円を下回る見込みであるものの、営業利益が前回予想を上回る見込みであることなどから、経常利益、四半期純利益につきましても前回予想を上回る見込みであります。

<通期>

スーツ事業につきましては、下期も引き続き「洋服の青山」を中心とした積極的な販促施策を実施するなど客数増加のための施策を実施してまいります。しかしながら、下期も個人消費の低迷や競争激化など依然として先行き不透明な状況が続くと予想されることから、下期のスーツ事業の既存店売上高は前年同期比98.5%と前回予想通りとなる見込みであります。

通期の営業利益につきましては、下期の経費が人件費や販売費を中心に前回予想を上回る見込みであることなどから、175億円（前回予想は172億円）と前回予想を若干上回る程度にとどまる見込みであります。

経常利益及び当期純利益は、平成25年3月末の為替相場、日米金利差が平成24年9月末と不変であるとの前提のもとでのデリバティブ評価益が13億90百万円と予想され、前回予想のデリバティブ評価益22億円を下回る見込みであることなどから、前回予想を下回る見込みであります。

《連結業績予想》

<第2四半期累計期間>

(1) 売上高

個別が前回予想を下回る見込みである一方、「アメリカンイーグルアウトフィッターズ」をFC展開する㈱イーグルリテイリングの売上高が好調に推移したことなどから、連結につきましては前回予想を上回る見込みであります。

(2) 営業利益、経常利益、四半期純利益

個別が前回予想を上回る見込みであることなどから、連結につきましても前回予想を上回る見込みであります。

<通期>

個別の通期業績予想が上記のとおりであることなどから、通期の連結業績予想は、売上高2,065億円、営業利益185億円、経常利益185億円、当期純利益95億円と予想しております。

※ 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上